

放送ライブラリー公開番組＜茂山千作さん関連＞

※8階視聴フロアで視聴できます

＜テレビ番組＞				
番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
001608	ドラマ ザ・商社〔1〕 愛する時と死する時	NHK 81分 1980/12/5	ドラマ	江坂産業の唯一の泣き所・石油をめぐって、アメリカ社長の上杉二郎はニューヨークの大ブローカーと手を握る。しかし、第4次中東戦争の石油ショックが巻き起こり、江坂産業のすべては崩壊する。それは高度経済成長日本の崩壊でもあった…東京、ニューヨーク、カナダ、ロンドンを舞台に、石油代理店獲得へ乗り出す日本の一総合商社の苦闘と崩壊、その過程のなかで利害・成功をめぐるうごめくさまざまな男女の葛藤を描いた、全4部のドラマ。原作：松本清張「空の城」。出演：山崎努、夏目雅子、佐藤慶、茂山千五郎、中村玉緒、片岡仁左衛門ほか。演出：和田勉、音楽：林光、脚本：大野靖子。（1980年12月13日終了、全4回）
002948	ドラマ ザ・商社〔2〕 江坂ファミリー	NHK 71分 1980/12/6	ドラマ	
002949	ドラマ ザ・商社〔3〕 セント・ジョーンズの神話	NHK 71分 1980/12/12	ドラマ	
002950	ドラマ ザ・商社〔4・完〕 日本の中の異邦人	NHK 81分 1980/12/13	ドラマ	
002136	日本の伝統芸能 能狂言鑑賞入門Ⅳ 狂言「千切木」	NHK 30分 1993/7/30	教育・教養	室町時代の京の町を舞台に、今も変わらぬ人間の感情を赤裸々に描いた作品。◆淋しがりやなのに虚勢を張ってはいばり散らす男が、連歌の講に呼ばれなかったと怒るが、かえって皆から袋叩きにあう。そこへ“わわしい(男勝りの)”女房が現れて、皆に復讐するよう迫る。おじけづいた男は敵が留守だと言って去る。
006498	日本の伝統芸能 能狂言鑑賞入門Ⅷ 能 恋重荷〔1〕 持てども持たれぬ	NHK 30分 1997/5/18	教育・教養	能としては異色とされる、老人の恋と苦悩、挫折、怨みという重いテーマの作品。宮廷の庭師の老人が白河院の女御を見て恋をする。噂を聞いた臣下が、庭の石「恋重荷」を持って千度廻れば…と言い、老人は持とうとするが重くて持てず、口惜しがって憤死する。「恋重荷」とは宮廷の歌言葉であったが、それを知らず真にうけた老人と、貴族の文化の差が残酷さを生んだのである。◆シテ片山九郎右衛門、ツレ片山伸吾、ワキ福王茂十郎、アイ茂山千作、(妙佐型)大槻文蔵
006500	日本の伝統芸能 能狂言鑑賞入門Ⅷ 狂言・佐渡狐 風刺と祝言の和合	NHK 30分 1997/6/1	教育・教養	常に作者と時が不明、というところに狂言の本質がある。風刺と笑いの要素について、解説をはさんで鑑賞する。年貢を納めに行く途中、佐渡に狐など居ないだろうと言われた佐渡の百姓が、悔やまざげに「居る」と答えてしまい、判定を頼んだ役人に賄賂を贈って狐の格好を教えてもらい、どうにか口論に勝つ。役人の不正や喧嘩など、厳しい日常を逞しく生きる庶民へエールを送るのが狂言の役目でもある。◆「佐渡狐」・茂山千之丞、茂山忠三郎、茂山千作
007174	日本の伝統芸能 能狂言鑑賞入門Ⅸ 狂言「花子」〔1〕妻と花子のはざま	NHK 31分 1998/5/23	教育・教養	恐妻家の浮気をコミカルに描いた狂言で、「花子」とは花のように美しい女性のことである。趣向の中心となるのは、シテの謡う小歌である。この狂言の台本が出来上がった江戸時代は小歌が大流行していて、流行に敏感な狂言が小歌を取り入れ、それを見せ場とする構想を作り上げたのである。狂言は流派によって演出が変わるので、役の性格も若干異なることがある。◆狂言『花子』(和泉流)(大蔵流)／野村万作、茂山千作(人間国宝)、野村万蔵(人間国宝)、茂山千之丞、山本則直、野村又三郎
＜ラジオ番組＞				
番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
R00134	ラジオホール 関西の年輪〔2〕 太郎冠者物語	毎日放送 30分 1965/1/11	教育・教養	狂言の歴史、流派、関東と関西での違い、関西狂言の現状などを、太郎冠者の身の上話の形で紹介、解説する。
R00481	ドラマ 峯入り行者	NHK 40分 1974/10/11	ドラマ	真っ暗闇の山中に迷う二人の山伏の姿を狂言の手法を生かして描き、八方塞がりのように見える現代を風刺する。作：飯沢匡。